

マイクロインバータ：Enphase IQ9N-3P ティアダウンレポート



Enphase製マイクロインバータ (IQ9N-3P)

引用：<https://enphase.com/store/microinverters/iq9-series/iq9n-3p-microinverter-277v>

太陽光パネル-系統間イメージ図

引用：<https://www.microinverter.jp/>

レポート概要

米国、太陽光発電用マイクロインバータの大手、Enphase Energy社から産業・商業用向け(480V三相システム)に開発された次世代型3相マイクロインバータ、IQ9N-3Pが2025年末にリリースされました。

マイクロインバータは各ソーラーパネル毎に取り付けるため、設置の柔軟性が高く、複雑な形状の屋根や狭小地、部分的な日陰のある住宅向けに注目されており、日本市場への展開が期待されています。

本製品は窒化ガリウム(GaN)半導体を採用し、高効率・高出力を実現しています。

製品特徴

- AC出力電圧 (Max)：427VA
- AC出力電圧 (Nom.)：277V (L-N)
- AC出力周波数 (Nom.)：60Hz
- 連続出力電流 (Max)：1.54A
- Infineon製GaN半導体を採用、高効率(97.5%)、低損失を実現

解析内容、レポート価格

ティアダウンレポート (分解工程+主要部品)

- 製品分解(基板取り出し) ※筐体内部は樹脂充填されている事を想定しています。
- 搭載主要部品調査

レポート予定価格：¥600,000 (税抜) 納期：未定(企画成立後2か月を予定)

※本製品の基板回路解析レポートも企画検討中です。

ご興味ある方は弊社営業までお問い合わせください。